



募集要項

プログラム名	DUELI Study Tours
派遣先大学・機関名	ディーキン大学 附属語学学校(DUELI)
研修先(国・都市)	オーストラリア・ビクトリア州・メルボルン
派遣期間	2026 年 2 月 9 日(月)～2026 年 3 月 13 日(金) (5 週間・33 日間) 【現地到着】2026 年 2 月 8 日(日) 【現地出発】2026 年 3 月 14 日(土) ※予定 ※往復航空券は国際課が代理店を通して全員分まとめて手配します。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	<u>ディーキン大学について</u> ディーキン大学はオーストラリアの名門総合大学で、質の高い教育・研究と産業界との強い連携により、世界的にも高い評価を得ています。 附属の語学学校 DUELI は学習者満足度が非常に高く、経験豊富な講師による少人数制の授業と、大学の充実した施設を活用した実践的な英語教育を行っています。 <u>研修内容</u> 「General English」コースで、英語の語彙力・発音・流暢性等の向上を目指します。週25時間(自習時間含む)の学習時間が確保されており、しっかり学びたい学生に最適です。渡航前に受験するプレイスメントテスト(ライティング)の結果に応じてクラス分けが行われます。授業外では、語学学校の学生も参加できる DUELI CLUB の各種イベントがあり、希望者は週末アクティビティとして「Great Ocean Road」や「Phillip Island」への日帰りツアー(各 A\$150)も用意されています。 「General English」 You will… ・learn English for everyday situations ・communicate with other students in class ・learn to speak accurately and clearly ・improve your pronunciation and fluency ・extend your vocabulary ・continue to develop cross-cultural communication skills.
滞在方法	ホームステイ ※1 日 3 食付 ※同じホームステイ先に日本人、または多国籍の学生がいる場合があります。
参加費用	A\$ 5,348 (プログラム費 A\$2,550+プログラム登録費 A\$ 250+滞在費 A\$ 1,948+ホームステイ手配料 A\$ 350+往復空港送迎費 A\$ 250) ※海外旅行保険料・その他諸経費は含まれません。 ※詳細は後述の「 ■その他注意事項 」を参照してください。
引率	なし
対象	全学部・全研究科・全学年 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。

定員	20 名程度
奨学金 ※①と②の併給不可	① 日本学生支援機構 海外留学支援制度(JASSO) (オーストラリア 2 ヶ月:18 万円) ② 福井大学学生海外派遣支援金 :6万円 (オーストラリア) ※学業成績の受給要件あり。 ※予算の状況により、要件を満たしていても受給できない場合があります。
単位付与	2 単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります。 ※今年度卒業予定の方は、学位記授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。
説明会	春季語学研修合同説明会 (ポートランド州立大学・ディーキン大学・サンフランシスコ州立大学) 2025 年 10 月 30 日(木)12:10-12:50 @文京キャンパス 学生交流センター1 階 プロジェクトラーニングスペース 申込は こちら ※会場準備のため、事前申し込みをお願いします。(ただし、当日参加も可。) ※大学の Google アカウントでログインしてください。
UF-GLP ポイント	① 説明会への参加 :【国際教養】 ポイント対象 ② プログラムへの参加 :【留学・海外研修(異文化適応力)】 ポイント対象 ※①②は積算可 ※ UF-GLP とは? ・参加登録は こちら ・
学内参加申込方法	締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「 学内参加申込提出書類 」を確認すること。
問合せ先	福井大学国際課 学生交流担当 Eメール:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL:0776-27-8404

■ホームステイ

ホストファミリーは、ディーキン大学が提携するホームステイ斡旋団体が手配を担当し、研修開始約 1 週間前に決定します。受け入れを行うホストファミリーは、様々な形態、人種の家族が考えられます。また、同じホームステイ先に日本や他国籍の学生が滞在している場合がありますので、あらかじめ理解しておいてください。

ホームステイ先では個室が与えられ、3 食付き(朝食・昼食は自分で用意する場合があります)です。食事、洗濯、インターネットの利用、喫煙などは、各家庭のルールに従ってください。

メルボルンは大きな都市ですので、ホームステイ先によっては通学に 40 分程度かかる場合もありますが、トラムやバスなど、公共交通機関が発達しているので、移動に困ることはほとんどありません。移動には交通系 IC カード「myki card」が便利で、駅の券売機などで購入可能です。通学のための交通費は、参加費用には含まれていないため、実費となります。

■学内参加申込提出書類

・締切:2025 年 11 月 21 日(金)17:00 ※厳守

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1 階

(松岡)管理棟 1 階学務課内

(敦賀)事務室 1 階

・申込方法:下記①～⑥すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

《オンライン》

① [参加申込フォーム送信](#)

≪紙で国際課へ提出≫※A4 判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

②「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ パスポートの原本の写し

※未取得者は、記入済みの「[一般旅券発券申請書](#)」のコピー(氏名のローマ字表記があるもの)を提出。

[申請方法](#)についても確認すること。

⑤ 語学能力証明書類写し(あれば)

⑥ エッセイ(A41枚程度・Word タイプ打ち)

テーマ『プログラムを通して、何を学び得たいと考えているか。また、そのために自分自身が出発前またはプログラム期間中にどのような心構えや準備が必要だと考えるか。』

※学籍番号、所属(学部/研究科・学科/専攻)、氏名を記載すること

■今後のスケジュール

10月30日(木)12:10-12:50 春季語学研修合同説明会

11月21日(金)17:00 学内参加申込締切

11月25日(火)以降 参加決定通知、先方本申込、航空券購入、参加費用支払、プレイスメントテスト受験

1月上旬 国際課オリエンテーション(海外旅行保険・危機管理サービス加入)

※対面参加必須

渡航約1週間前 事前課題提出、渡航前オリエンテーション ※対面参加必須

2月 プログラム実施

帰国後10日以内 帰国後課題提出

■その他注意事項

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

・往復航空券代(10月時点見積額:約19万円)および関連費^{*1}

・日本国内移動交通費

・滞在先⇄研修先の通学にかかる交通費

・海外旅行保険料^{*2}

・危機管理サービス利用料^{*3}

・参加費用支払手数料

・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ETA申請など)

・海外用SIMカード購入、レンタルWi-Fiなど海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用^{*4}

・手荷物超過料金

・その他個人的支出 など

^{*1} 往復航空券:参加者確定後、国際課が代理店を通して全員分を一括で購入します。日本発着日、経路、乗換回数、前泊後泊の有無などは状況によって変わり、参加者決定後に参加者に連絡します。また、関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。できるだけ安価な航空券の手配に努めますので各種制約についてはあらかじめ理解してください。

^{*2} 海外旅行保険料:大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

^{*3} 危機管理サービス利用料:海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。

申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

***4 インターネット通信環境**：派遣先大学内および滞在先では無料でインターネットが利用できます。その他の場所や移動時の利用を想定した海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。